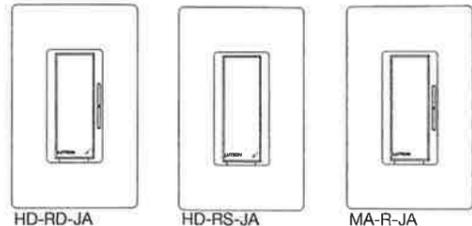


取付、取扱説明書
取り付け前に、必ず読んでください。



重要注意事項

規定：国や地域の電気工事規定に従って取り付けしてください。

注意：閉じ込めの危険。これらの調光器またはスイッチは、設置場所から見えない負荷を制御するために使用しないでください。さらに誤動作によって危険な状況を生じさせる可能性がある装置には使用しないでください。この調光器またはスイッチに使用してはいけない装置の例には、電動式ゲート、ガレージドア、産業用ドア、電子レンジ、あんかなどがあります(これらに限定されません)。装置があらゆる場所から見える場所から制御され、適切な装置だけがこれらの制御に接続されているようにするのはインストーラーの責任です。これに従わない場合、大怪我や死亡事故の原因となる場合があります。

過熱による損傷：過熱による他装置への損傷を防ぐため、コンセントの制御やモーター内蔵機器などに使用しないでください。

環境条件：動作周囲温度：0から40 °C、湿度：0から90%、結露無き事。操作中に触ったとき、調光器やスイッチが暖かく感じる場合がありますがご心配ありません。

設置方法：機器は必ず、垂直に取り付けてください。正しい位置は本器のスタンプを参照してください。本器の上部に別の装置を取り付ける場合、垂直方向に約114 mmの間隔を開けてください。

負荷仕様：主要調光器/スイッチ：HWD-4NE-JA, -5ND-JA, -5ANS-JA, MRF6-8S-DV, MRF6-500M および MS-OPS6-DVJAの取り付けは取り付け説明書を参照してください。

ウォールプレート：ウォールプレートLutron Claro[®]およびSatin Colors[®]ウォールプレートは豊富なカラーを用意しております。本器およびプレートにペンキなどを塗らないでください。

クリーニング：清掃の際は、清潔な湿った布で拭いてください。化学洗剤は絶対に使用しないでください。

スイッチボックス：1ヶ口用深型スイッチボックスの使用をおすすめします。複数の機器を1つの3ヶ口または4ヶ口スイッチボックス(深型)などに設置することもできます。接続取付けの(下記)を参照。

リモート：リモート調光器は (HD-RD-JA) Lutron[®] Homeworks[®] Maestro[®] 調光器 (-4NE-JA および -5ND-JA) とだけ使用してください。リモートスイッチ (HD-RS-JA) は Lutron[®] Homeworks[®] Maestro[®] スイッチ (HWD-5ANS-JA) と Lutron[®] Maestro[®] スイッチ (MRF6-8S-DV, MS-OPS6-DVJA) と使用してください。Lutron[®] Maestro[®] リモート調光器 (MA-R-JA) は Lutron[®] Maestro[®] Wireless[®] 調光器 (MRF6-500M) と使用してください。**機械的 3路あるいは4路スイッチは使用できません。**

接続取り付け

接続取り付けでは、複数の機器が1つの3ヶ口または4ヶ口スイッチボックス(深型)に設置れます。

- リモートは接続による接続負荷容量の減少はありません。
- 調光器やスイッチをスイッチボックスに接続取付けすると、接続負荷容量が減少します。調光器やスイッチの取り付け説明書を参照してください。

注意：リモートは 接続取り付けのために 取り除くフィンはありません。

取り付け

警告 - 感電の危険。大怪我や死亡事故の原因となる場合があります。取り付け・配線の際は必ずブレーカーを切ってください。

短絡の確認：調光器またはスイッチを設置する前に、負荷側に短絡がないことを確認してください。電源をオフにした状態で、機械式スイッチを負荷との間に仮設置してください。この仮設置スイッチをオンにして、照明が点灯しない、またはブレーカーが遮断される時は、配線を再度確認してください。短絡がない場合は、調光器またはスイッチを設置してください。

1. 分岐ブレーカーで電源をオフにしてください。

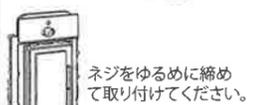
2. **配線：**直径1.6あるいは2.0 mmの銅線を使用してください。(ワイヤーがより線あるいは撚線の場合は棒状の絶縁圧着端子を使用してください。)

3. **3路4路配線：**配線図を参照してください。パワーブスターやインターフェースを使用する際は、HomeWorks[®] テクニカル リファレンスガイド (P/N 366-963) を参照してください。最高9個までのリモート調光器・スイッチを Homeworks[®] (-4NE-JA, -5ND-JA, -5ANS -JA) あるいは Maestro[®] (MRF6-500M, MRF6-8S-DV あるいは MS-OPS6-DVJA) に接続できます。

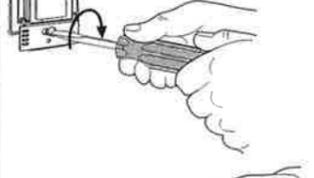
3. **スイッチボックスへ取り付け：**すべての配線をスイッチボックス内に押し戻し、付属の取り付けネジを使用して、本器をスイッチボックスへ取り付けてください。その際、配線を挟まないように注意してください。(リモート調光器またはスイッチ)。最後にウォールプレートを取り付けてください(別売)。

4. **ブレーカーを入れてください。**手元での操作が正常に行えるか確認してください。(手元操作の章を参照) するか確認してください(局所操作を参照)。

取り付けおよび調整



ネジをゆるめに締めて取り付けてください。

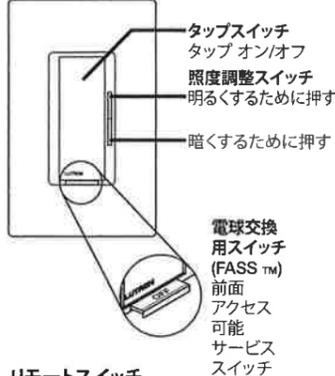


配線の挟みなどを確認後、本器の取り付け位置を微調整し、ネジを締めて固定してください。

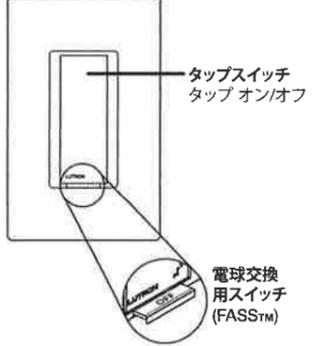
手元操作

調光器・スイッチまたはリモート調光器・スイッチのタップスイッチを押すと、照明を交互にオン・オフします。HD-RD-JA の場合、オンレベルは照度調整スイッチを使って以前に設定したレベルです。照度調整スイッチの上部あるいは下部を押したままにすると、光のレベルが上下します。HD-RD-JA のタップスイッチをダブルタップすると、最大レベルの明るさでオンになります。1/2 秒間タップスイッチを押したままにすると(照明が点灯している状態で)10秒間のロングフェードで消灯します。

リモート調光器



リモートスイッチ



電球交換

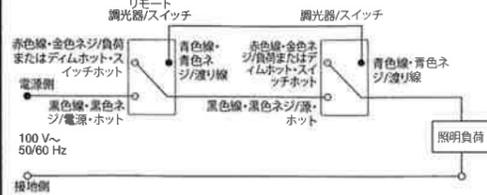
定期的な電球の交換は、全ての調光器またはスイッチの前面にある電球交換用スイッチ (FASS[™]) をオフの位置(手前に引張る)にして電源を切ります。電球交換後、電球交換用スイッチ (FASS[™]) をオンの位置(奥へ押し込む)に戻して、給電を回復してください。

警告 - 定期的な電球交換以外の作業の際、電源を分岐ブレーカーで切る必要があります。

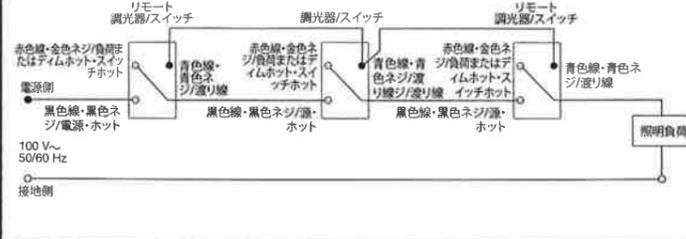
配線図

複数箇所の取り付け

3路配線

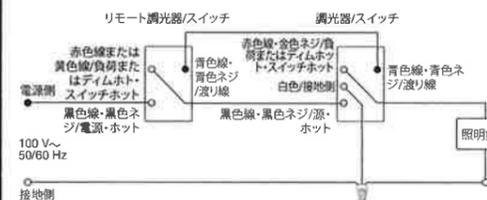


4路配線

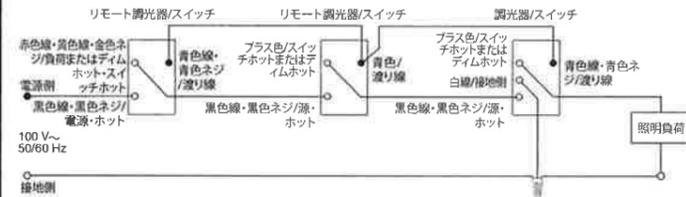


接地側(両切配線)付き調光器・スイッチ、複数箇所取り付け

3路配線



4路配線



- 1 最高9個までのリモート調光器/スイッチを HomeWorks[®] Maestro[®] 調光器/スイッチに接続できます。青色配線の全長の合計は最高76 mまでです。
- 2 接地側(両切配線)付き調光器・スイッチは、複数箇所取り付けの際、必ず照明負荷側に設置してください。

トラブルへの対応

症状	原因および対応
タップスイッチを押しても、明かりがオン/オフにならない	電源が入っていない • ブレーカーがオフになっているを確認してください。 • 電球交換用スイッチ (FASS [™]) がオフになっている。電球交換用スイッチ (FASS [™]) を一杯に押しオン位置に移動する。調光器/スイッチとリモート調光器/スイッチの両方を全て確認する。 配線 • 配線が短絡している。青色ネジ端子が接地されているか、ほかの配線と配線と短絡しているかを確認してください。 • 配線の間違え(取付、取扱説明書の配線図に従っているか、配線を確認してください。ランプが切れた) • ランプを交換してください。 LED照明 • LED照明を使用している場合は、ダイオードランプでないものと交換してください。
タップスイッチを押したときに明かりがオンになり、それからオフになる	配線 • 配線の間違え(取付、取扱説明書の配線図に従っているか、配線を確認してください。 • タップスイッチが動かない • タップスイッチが他の場所で動かなくなったこの回路の全ての機器のタップスイッチが動作しているか確認してください。
明かりが継続してオンになったりオフになったりする	負荷が最低負荷容量以下である • 接続されている負荷がその機器の最低負荷容量に達していることを確認してください。調光器・スイッチに付属している説明書の負荷使用を参照してください。
HD-RD あるいは HD-RS タップスイッチを押しても照明がオン/オフにならない	配線 • 配線が短絡している。青色ネジ端子が接地されているか、ほかの配線と短絡しているかを確認してください。 • 配線の間違え(取付、取扱説明書の配線図に従っているか、配線を確認してください。
オン/オフのスイッチがキーボードから動作しない	不適切なプログラミング • プログラミングを HomeWorks [®] ユーティリティで確認してください。 配線 • 配線が短絡している。青色ネジ端子が接地されているか、ほかの配線と短絡しているかを確認してください。 • 配線の間違え。取り付け説明書と配線図に従っているか、配線を確認してください。

技術サポート

本製品の取り付けや操作についての質問は、**ルートロンアスカ株式会社**でお問い合わせください。お問い合わせの際は、正確な型番をお伝えください。

弊社ウェブサイトもご覧ください。
www.lutron.com/japan
www.lutron.com

保証

ルートロンアスカ株式会社は、その裁量により、ご購入より1年間を限度として、ルートロンアスカ株式会社の責めに帰すべき事由により生じた製造上の欠陥のある本製品またはその部品(付属品を除きます)を修理または交換いたします。修理または交換にあたっては、不具合の生じたユニットをルートロンアスカ株式会社へ返送していただく必要があります。詳細については、ルートロンアスカ株式会社までお問い合わせください。

本製品の保証は、本条項記載のものに限られます。本製品の保証の対象からは、取り付け、配線、取り外し、誤用、乱用、不十分・不適切な修理に起因する本製品の不具合、本製品の不具合により本製品以外の生命、身体、財産に生じた損害、特別の事情から生じた損害、逸失利益は除かれます。また、ルートロンアスカ株式会社が、本製品の製造上の欠陥に起因して生じた損害につき負う責任は、本製品の購入価格を限度とします。

本製品の保証に関する準拠法は、日本法とします。本製品の不具合から生じた紛争については、東京地方裁判所を、第一審における専属的合意管轄裁判所とします。